

# 「京都自転車マップ」実走調査マニュアル 郊外版用

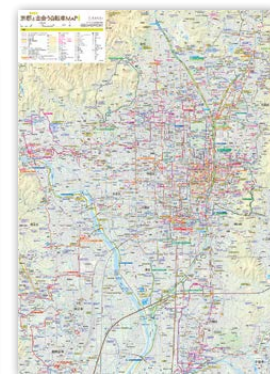


2017年8月18日(金) 認定NPO法人 環境市民 京都自転車BOOK制作プロジェクトチーム 代表 藤本 芳一

日本初の本格的自転車マップ「京都自転車マップ」は、NPO法人 環境市民が主体となって40名以上のボランティアが手分けして実際に自転車で走り調査して、2005年10月に「まちなか版」(改訂版では「市内版」)、そして2006年4月に「郊外版」を出版しました。

出版と同時に多くの新聞、雑誌、テレビ、ラジオなどで取り上げていただき、2010年に改訂版を出版、現在までに「市内版」約15000部、「郊外版」約9000部を販売しました。

しかし、前回の出版から約6、7年が経ち内容に古い所が目立つようになったため、2017年春に三訂版の「ちすたび 京都と出会う自転車BOOK 市内版」を出版。そして2018年春の「郊外版」出版に向けて再度調査をし直すことになりました。



## 「京都自転車マップ」とは

「京都自転車マップ」の特徴は、単にサイクリングコースの紹介をするものではなく、ひとことで言うと「自転車の目から見た地図」だということです。

書店へ行くと多くの地図が売られていますがそのほとんどはクルマの目から見た地図です。クルマは幹線道路が走りやすいけれども、自転車は裏道などクルマの少ない道の方が走りやすいものです。また、自転車店やトイレの場所も欲しいなど、クルマに必要な情報と自転車に必要な情報は違います。

「京都自転車マップ」は、そんな自転車で走るときに必要な情報をまとめた地図です。そして、サイクリングだけでなく、日常生活で自転車を使うときにも役立つように考えています。また、市販の都市地図に匹敵するくらいの詳しさを地図にしています。こういった自転車マップはヨーロッパなどでは一般的ですが、日本ではおそらく「京都自転車マップ」が初めてです。

そして、この地図を使ってより多くの方が自転車を使うようになり、「もっと自転車が使いやすい街をつくらう」という声が高まることで、京都を自転車が使いやすい街に変えていくことを目指しています。

## 実走調査の手順

- まずは調査説明会や、調査開始後に実施するミーティングで「京都自転車マップ調査員登録カード」にお名前や連絡先を書き込んで、調査員として登録してください。
- 調査説明会や、ミーティングで調査カードを配布します。調査カードは「京都自転車マップ」の範囲を分割して拡大し、それぞれをA4版のカードにしたものです。誰がどの調査カードを持って行くかは早い者勝ちです。自分の家の周りなど得意な所から行っていただければと思います。
- 持って行っていただいた調査カードの範囲を、都合のいいときに自転車で走って調査し、その結果をカードに書き込んでいただきます。1日走れば2枚程度の調査が終了するくらいを目安にしています。実走調査の期間は2017年11月くらいまでを予定していますが、カードを持って行ってからひと月以内には調査して返却してください。どうしてもそれを過ぎる場合はご連絡ください。
- 調査カードは、まず候補の道を選んでその道を適当な所で分割し、それぞれを1枚の調査カードにしています。カードは全部で89枚になります。
- 調査したカードをミーティングの際に持参いただくか、スキャンしたものをメール等でお送りください。カードには必ずお名前を書いておいてください。カードに書いてくださった内容について、あとで質問させていただくことがあります。それにお答えいただくところまで、調査員としての役割は終了です。そのため、お手元に調査内容のコピーを残してください。なお、カード一枚につき1000円のボランティア協力費を後日お支払いします。その際には生年月日をお聞かせいただき、領収書の記入をお願いします。

## ミーティングの場所・時間

東山いきいき市民活動センターなどで行う予定です。曜日や場所は後日メールリスト(後述)でお知らせします。



## 調査項目

### 1. 道

#### 1.1 想定されるマップ利用者

スポーツ自転車に乗り始めたくらいの初心者にとってどうかというのを判断基準にしてください。

#### 1.2 走行方法

- 車道の左側を走行し、そのときの感想で評価してください。自転車通行帯（またはそれらしきもの）が歩道部分に設置されている場合も、車道の評価を記入してください。
- 一方通行の道は、基本的に順走した場合の評価を記入してください。コースの関係で逆走しなければならないときはその旨を記入してください。
- 車道走行が著しく危険な場合は、個人で判断し歩道を利用して構いません。その場合は、その旨をカードに記入してください。

#### 1.3 対象とする道

マーカーで印を付けた道のみ走ってください。

#### 1.4 評価法

以下のような道があれば記入してください。

##### ○おすすめの道

走って楽しい、クルマが少ないなどの理由で自転車に適した道。

##### ○走れない道

自動車専用道路や歩行者専用の商店街など自転車の通行が禁止されている道。時間帯が指定されている場合はその時間帯も書いてください。

##### ○走りにくい道

交通量が多い、スピードの速いクルマが多いなどの理由で自転車で走るのに適さない道。ただし、坂が急なところや未舗装の所は、以下の評価基準で別途評価し、走りにくい道としては評価しないでください。

##### ○坂が急な道

勾配の程度（3段階）と坂の方向を次の記号で表して記入してください。

- ・勾配度 1 (>) 3%以下 ママチャリでも乗ったまま上れる坂
- ・勾配度 2 (>>) 4～7% 江文峠、途中峠程度 割合きつい坂
- ・勾配度 3 (>>>) 8%以上 花脊峠、百井峠程度 ギアを一番軽いものまで落として登らなければならないような坂

この%表示はあくまで目安であって、測る必要はありません。実際に走った感覚で選んでください。

坂道の方向は「>」の記号で表し、記号が向いている方向（左の記号では右側）に向かって登ることを表します。

##### ○未舗装の道

舗装されていても路面の状態が極端に悪いところも記入してください。石畳、タイル張りなどふつうの舗装でない場合も書いてください。

##### ○自転車を除かない一方通行

まれに「自転車を除く」と書いていない一方通行があります。川の両側に道がある場合や繁華街の狭い道などに多いです。

##### ○道が新しくできたりして今の地図と変わっているところ

○自転車専用道

○自転車・歩行者専用道（サイクリングロード等）

○30分以上、店も自販機もない所

### 1.5 その他の道の情報（お勧めの道）

地図に色が付いている道以外でも自転車乗りのカンで、お勧めの道を探し出してください。また、お勧めでも途中で途切れていると間を繋がないと使い辛いので、できるだけお勧めの道どうしは繋がるようにしてください。

地図上で次のような道が走りやすいことが多くあります。

- ・川沿いの道。
- ・ぐにゃぐにゃカーブしながら比較的長い距離続いている道。昔からの道でクルマも少なく、古い民家があったりすることが多い。
- ・最近開通した道。路側帯が広く走りやすい。
- ・バイパスが開通した後の旧道

### 調査項目（凡例）

	お勧めサイクリングコース
	自転車で走りやすい道
	自転車で走りにくい道（交通量が多い等で）
	自転車が走れない道
低    高	坂道
	ややきつい
	きつい
	かなりきつい
	未舗装の道
	自転車通行帯
	自転車を除かない一方通行
	自転車・歩行者専用道
	おすすめ休憩スポット
	東屋風休憩所
	カフェ
	レストラン
	その他店
	注意するところ
	眺めがいいところ
	河川敷へ下りるスロープ

## 2. 地点

走行中、次の地点を見付けたらカード上にマークしてください。凡例も参考にしてください。

○休憩所

場所の種別（東屋風休憩所、空き地、カフェ、レストラン、食品店）や飲食関係の情報（食事可、飲食物購入可かどうか）も添える。コンビニは別途調査するので含みません。周りに店が少ない所にある店は必ず入れてください。

○眺めがいいところ

どちらの方角がいいかも記入してください。

○注意するところ

危険な場所や道を間違えやすいなど特に注意する所。渡れない交差点、階段など走っていて困る場所。分岐がわかりにくいところは、目印や略図などを入れてください。



東屋風休憩所

○河川敷へ降りるスロープ

## 3. 調査の事前準備

- 出かける前に調査計画を立てます。調査カードと Google マップなどの新しく詳しい補助地図を照らし合わせてルートの詳細を理解します。特に分かれ道などに注意します。途中のチェックポイント（お店やトイレなど）を頭に入れておきましょう。マップ上にあるスポットで調査カードにないところはチェックしておきます。
- 自転車を点検し、整備します。ブレーキ、タイヤの空気圧をチェック。特に雨上がり等はパンクやブレーキシューの摩耗に気をつけましょう。郊外はレスキュースポットも少ないので、トラブルは未然に防ぐよう気をつけ、また基本的な修理は自力でできるように準備します。
- 持ち物を揃えます。水筒、修理工具、調査カード、クリップボード、筆記用具、スマホ（Google マップが使える端末）または 5 万分の 1 以上の縮尺の新しい地図、カップ、タオル、輪行バッグ、携行食、名刺類（自分が自転車マップ作成メンバーであること、連絡先がわかるもの）
- 必要な装備は、スポーツ自転車（ロードバイク、クロスバイクを推奨）、サイクリングに適した服装、調査カードに書き込みしやすい準備（止まってすぐに書き込めるように調査カードと筆記具を出し入れしやすいように。クリップボードに挟んだ調査カードをフロントバッグの上にバインダークリップで留めるのが最上）。

## 4. その他

●途中の見所や景色のいい所、分岐がわかりにくい所などで写真を撮っておいてください。本のおすすめスポット紹介ページに撮っていただいた写真を使わせていただきたいので、掲載したい見所や店の写真は特に意識して撮影をお願いします。写真を撮る上での注意点は次の通りです

- ・できればスマートフォンや携帯ではなく専用のカメラを使用してください
- ・手ぶれに注意。また逆光にならないように、光の方向に注意。一番いいのは光の方向がベストになる時間にお勧めスポットに行けるように時間を調整して走ること
- ・対象物が途中で切れないように。後でトリミングは可能なので、少し余分目に入るくらいの方がいいです

●現在の地図に間違いがないかどうか（店など変わっていることが多い）可能な範囲で確認してください。

●その他、走った印象、気がついたことなど他の人の参考になりそうなことをどんどん書き込んでください。

●自分の割り当て以外でも、今の京都自転車マップに載っていない情報があれば、ぜひスタッフに教えてください。また、「自転車大好きマップ」(www.bicyclemap.net)のサイトに書き込んでいただいても結構です。

●わからないことがあれば、077-572-9982（藤本）または090-3355-0776（藤本携帯）までご連絡ください。

●京都自転車マップ郊外版メーリングリストを開設しますので、調査される方は登録をお願いします。携帯メールでも結構です。「次の日曜日、みんなで調査に行きましょう！」という呼びかけや、こんなコースを発見しました、調査して感じたこと、要望、質問など京都自転車マップに関することなら何でも流してください。

●調査員として登録していただいた方にはボランティア保険に入らせていただきます。保険料はこちら負担します。

●安全に配慮して、また歩行者などに迷惑をかけないように、ルールとマナーを守って走行してください。みんなで協力してよりよいマップにしていきましょう！

**京都自転車マップ調査カード（郊外）** エリア名： \_\_\_\_\_

お名前 藤本 芳一

調査日時 2016年 2月 21日  
11時 00分 ~ 12時 15分 天気 晴れ時々曇り

●カード上で色の付いた道やマーカーで印を付けた道を行ってください。  
 ●その道の走りやすさの5段階評価を書き込んでください。  
 ●他に、次の項目も調査して書き込んでください。  
 自転車が行けない道、坂がきつい道、未舗装の道、自転車通行帯がある所、自転車を除かない一方通行、道が狭くて今までの地図と変わっているところ、自転車専用道、歩行者自転車専用道、おすすめ休憩スポット、カフェ・レストラン・商店（周辺に他に店がないところのみ）、東屋風休憩所、注意するところ、眺めがよいところ、河川敷へ下りるスロープ等調査マニュアルを参考にしてください。それ以外にも自転車乗りのカンでお勧めコースを開拓してください。

—— 詳細報告 ——

- ① 疏水取り入れ口
- ② 石造小関越え道標
- ③ 車非常に少なく走りやすい。歴史スポット多い趣がある。レベル5、中級
- ④ 急坂。山の中、車少ない。レベル5、中級
- ⑤ 小関越え1号線高架入口
- ⑥ 小さなお堂があり、お地蔵さんが祭られている。
- ⑦ 湧き水、飲める。
- ⑧ 8ylt、急坂。
- ⑨ コンクリート固めた道、非常に狭い。急坂
- ⑩ コンビニ、ローソン
- ⑪ カフェド・おがむし(カヌ)
- ⑫ 疏水の出口
- ⑬ ベンチあり、休けにいい
- ⑭ 同上

入らないときは裏面へ

制作：NPO 法人環境市民、自転車ライフプロジェクト  
 調査時の事故・振損等、緊急連絡が必要な場合は  
 藤本 (0774)46-8489または090-3355-0776まで

調査カード記入例 実際の調査カードの候補コースはピンクではなく黄色のマーカーで印を付けています。